

- この先どうなっていくのか不安が募りますが、今やるべきことを着実にやっていきましょう。

課題が郵送されてから 10 日ほど経ちましたが、皆さん学習は順調に進んでいるでしょう。ほとんどの人が、スタディサポート関係を全て終了させ、各科目の課題に取り組んでいる最中だと思います。分からないことや相談事があるときは、遠慮せず学校に電話してほしいと思います。

課題に熱心に取り組んでいる中、またまた休校期間が延長され、課題の提出日が先延ばしになってばかりですが、今回は再度休業期間が延長されることがあっても、これまでの課題を提出する機会を設ける予定です。いつ、どのように提出するかは 5/7 に連絡します。したがって、これまでの課題は本来の提出期限（「最初の授業で提出」となっているものは 5/8 が目安です。）に提出できる状態にしておきましょう。

例年ですとこの時期の3年生は、新しいクラスにも慣れ、本格的に授業も始まり、部活や委員会活動で多忙な毎日過ごしているはずでした。しかし、今年は全く異なることになってしまいました。そして、この先もどうなっていくのか私にも皆目見当が付きません。大変不安な状況ではありますが、特に学習に関しては、何もしなければ今以上に良くなることは何もないとも思います。これまで以上に皆さん一人一人に、「進取創造」・「自主自律」・「誠実協和」・「強健不撓」の精神が求められていますけれども、明るく元気に、将来の自分のために何をどのようにできるか考えながら、今日やるべきことに前向きな姿勢で取り組んでいきましょう。

- 次の登校予定日（5/1（金）13:00 現在 さらに変更がある場合は緊急メールで連絡します。）

5/11（月）（登校時間等は後日連絡します。）

- これまでの連絡事項のアップデート（5/1（金）13:00 現在）

- ① 5/7（木）または最初の授業で提出するはずだった課題や提出物について
⇒提出日・方法について検討中です。5/7 に改めて連絡します。再度休校期間が延長されることが今後あったとしても提出機会を設けますので、これまでの課題は本来の提出日までに提出できるようにしておいてください。
- ② 第1回全統共通テスト模試（自宅受験）⇒申し込んだ人は期限までに河合塾に提出
- ③ 第1回全統記述模試（自宅受験）⇒申し込んだ人は期限までに河合塾に提出
- ④ 第1回英検 本会場受験について、実施日が6/28(日)に変更になりました。
書店またはインターネットで申し込んだ人は英検HPで日程の確認をしてください。
- ⑤ GTEC（7/18(土)実施校内受験）⇒申込期限5/8（金）⇒申込期限を延期します。
新しい日程は後日連絡します。
- ⑥ 第1回看護医療全国模試⇒申し込んだ受験方法（自宅 or 会場）で実施してください。
（新）第2回看護医療全国模試⇒5/11（月）以降に連絡します。

- ⑦ 第1回高校生公務員模擬試験(無料, 自宅受験)⇒申込んだ人へ後日問題を郵送します。
 (新) 第2回高校生公務員模擬試験(無料, 自宅受験)⇒5/14(木) 申込締切
 4/20 郵送物の中に申込書があるのでそれを使って申し込んでください。
- ⑧ 令和2年度, 高校在学中の各種奨学金制度について⇒東高 HP に掲載しています。
- ⑨ 令和3年度, 大学・短期大学・高等専門学校・専修学校へ進学後に日本学生支援機構(Jasso)の奨学金(予約採用)を検討している人⇒5/7(木) 放課後に説明会
 ⇒説明会を再設定します。日程は後日連絡します。なお, 日本学生支援機構(Jasso)側からも, 現在のコロナ情勢を受け, 申込み期間の延長の連絡が学校に来ておりますので, ご安心ください。

●今の時期にやっておくべきこと

小論文や志願理由書, 志望動機を書くために, 社会の諸問題について知り, 探究する活動に取り組んでみましょう。

2021年度入試では, 総合型選抜(旧AO入試)や学校推薦型選抜(旧指定校・公募推薦)でも小論文や志願理由書を課す大学が増えます。また, 進学希望でなくとも社会の情勢や仕組みを詳しく知っておくことは大変重要です。

以下に推薦図書を紹介しますので, 図書館や本屋に行けず入手するのが難しい状況ですが, 参考にしてください。

<環境>

『異常気象と地球温暖化——未来に何が待っているか』

鬼頭 昭雄(きとう あきお)著 岩波新書 720円+税

「経験したことがない大雨」などの異常気象は自然な変動の現れ IPCC報告書の執筆者が, 異常気象と温暖化の関係を解きほぐし, 変動する気候の過去・現在・未来を語る。

★★★★



『日本人の知らない環境問題——「地球にやさしい」では世界は救えない』

大賀 敏子(おおが としこ)著 SB新書 730円+税

グローバルな視点で環境問題の本質を読み説く 日本と世界とは環境問題のとらえ方が異なっている。「環境」と「開発」の両方を知り, 環境問題の解決策を探っていく。

★★



<国際問題・異文化理解>

『「逆さ地図」で読み解く世界情勢の本質』

松本 利秋(まつもと としあき)著 SB新書 850円+税

世界のホンネがわかる逆地図的視点のススメ 地図の向きを変えると, 世界の本当の姿が見えやすくなる。現代で起きている問題や過去から引きずっている問題を俯瞰していく。

★★

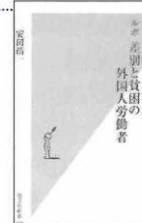


『ルポ 差別と貧困の外国人労働者』

安田 浩一(やすだ こういち)著 光文社新書 860円+税

日本にとって外国人労働者はつごうのよい存在であり, 企業の繁栄を支え, 不況企業の延命に力を貸してきた。しかし日本は, 彼らを社会の一員として明確に認識したことがあったか。

★★★★



<教育>

『日本の教育格差』

橋本 俊詔(はしもと なるゆき)著 岩波新書 840円+税

所得格差が広がるなか, 教育の機会も不平等化している。高学歴をめざす塾や私立学校が隆盛する一方, 経済的理由で高校を中退する者なども目立つ 社会と教育の関係を問い直す。

★★★★



『わかりあえないことから——コミュニケーション能力とは何か』

平田 オリザ(ひらた おりざ)著 講談社現代新書 740円+税

「コミュニケーション」とは何なのか 近ごろの若者に「コミュニケーション能力がない」というのは, 本当なのか。「子どもの気持ちがわからない」というのは, 何が問題なのか。

★★



<福祉>

『変わる家族と介護』

春日 キスヨ(かすが きすよ)著 講談社現代新書 720円+税

家族と介護をめぐる状況が大きく変わった「極端に聞こえるかもしれないが、けっして他人事ではない」家族と介護の問題の数々を、エッセイのかたちで語り解説を加えた一冊。

★★



『ユニバーサルデザインのちから——社会人のためのUD入門』

関根 千佳(せきね ちか)著 生産性出版 1,500円+税

ユニバーサルデザインはだれもが喜ぶカタチで社会のニーズを顕在化できる ユニバーサルデザインをわかりやすく解説し、なぜ現代の社会やビジネスに必要なかを紹介する。

★★



<政治・経済>

『ゼロからわかる経済学の思考法』

小島 寛之(こじま ひろゆき)著 講談社現代新書 760円+税

経済学の見方を塗り替える魅惑の講義 教科書的解説をいっさい廃し、「経済学って何なんだ?」「お金はなぜ必要か」という疑問から、経済学の本質とロジックを平易に語る。

★★



『ブラック企業——日本を食いつぶす妖怪』

今野 晴貴(こんの はるき)著 文春新書 770円+税

若者を使い捨て、日本の未来を奪う。その恐るべき手口とは? 多くの若者の労働相談にかかわってきた著者が「ブラック企業の見分け方」を指南し、社会全体への影響を読み解く。

★★



<情報・メディア>

『知っておきたい 情報社会の安全知識』

坂井 修一(さかい しゅういち)著 岩波ジュニア新書 780円+税

コンピュータやインターネットの発展は、高度な情報社会を作り上げる一方、かつてない事件や事故を引き起こす 情報社会をより安心・安全にできる私たちの対策、知識は何か。

★



『クラウドの未来——超集中と超分散の世界』

小池 良次(こいけ りょうじ)著 講談社現代新書 740円+税

クラウドの本質とは何か。日本のメーカーやメディアが取るべき、IT革命への対応策とは——クラウドというイノベーションの本当の意味を知ることができる。

★★★



<科学技術>

『AIの衝撃——人工知能は人類の敵か』

小林 雅一(こばやし まさかず)著 講談社現代新書 800円+税

自律的進化を始めた人工知能「AI」次世代ロボットは人間社会をどのように変えるのか。自動運転車、ドローン、ロボット兵器——人間の存在価値が問われる時代の必読書。

★★

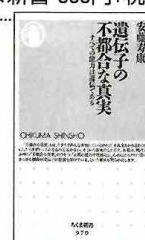


『遺伝子の不都合な真実——すべての能力は遺伝である』

安藤 寿康(あんどう じゅこう)著 ちくま新書 800円+税

人の「能力」の正体を徹底分析 勉強ができるのは生まれつき? 才能は遺伝のせい? 能力の遺伝の正体を解きほぐしながら、教育と人間の多様性を考える。

★★



<医療・看護>

『ルポ 看護の質——患者の命は守られるのか』

小林 美希(こばやし みき)著 岩波新書 840円+税

悲鳴を上げる看護現場からの生々しいレポート 深刻な人手不足のなか、入院期間短縮化と在宅化が急速に推進されている。本来の看護とは何か、真のチーム医療とは何かを問う。

★★



『感染症と文明——共生への道』

山本 太郎(やまもと たろう)著 岩波新書 720円+税

感染症との闘いは人類に勝利をもたらすか。防疫対策による封じ込めは、大きな悲劇の準備にすぎないのか。共生の道はあるのか 感染症と人類の関係を文明発祥にさかのぼって考察。

★★★

